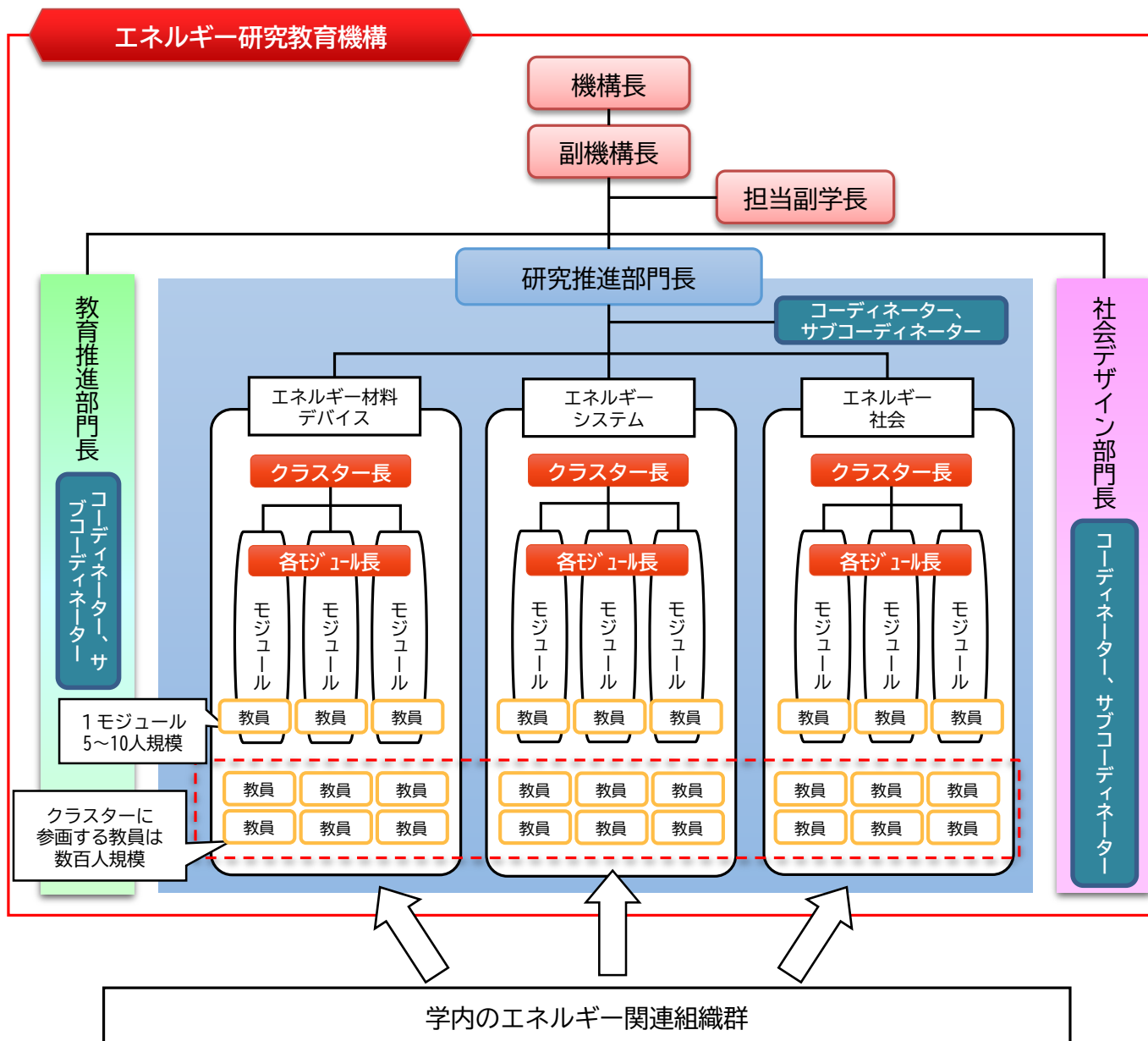


九州大学 エネルギー研究教育機構の改組について

Kyushu University Platform of Inter-/Transdisciplinary Energy Research
(Q-PIT)



KYUSHU UNIVERSITY



職 名	概 要
部門長	<p>各部門に、部門長を置き、機構長が指名する者を充てる。</p> <p>【役 割】</p> <p>○部門長は、機構長及び副機構長を補佐し、当該部門の業務を掌理する。</p>
コーディネーター	<p>各部門に、コーディネーターを配置し、研究推進部門は公募により採用し、その他の部門はQ-PIT専任教員をもって充てる。</p> <p>【主な役割】</p> <p>○部門長と連携・協力して、当該部門の業務におけるコーディネートを行う。</p>
サブコーディネーター	<p>各部門のコーディネーターの下に配置し、公募により採用する。</p> <p>【主な役割】</p> <p>○コーディネーターを補佐し、当該部門の業務におけるコーディネートを行う。</p>
クラスター長	<p>各クラスターに、クラスター長を置き、機構長が指名する者を充てる。</p> <p>【主な役割】</p> <p>○クラスター長は、当該クラスターを統括する。</p> <p>○クラスターの研究分野を俯瞰的に捉えてモジュールを選定する。</p> <p>○モジュールを育成していくための助言、指導や機動的なリソース配分などを行う。</p>
モジュール長	<p>各モジュールに、モジュール長を置き、モジュールの代表者を充てる。</p> <p>【主な役割】</p> <p>○モジュール長は、当該モジュールを監督し、モジュールの活動に関して責任を負う。</p> <p>○モジュールに配分されたリソース（人件費、活動費等）を管理・執行する。</p>



注 コーディネーション業務に関する抱負等を参考にして、配置する部門を決定する。
 下図は一つの例示であり、各部門と各クラスターの関連は固定ではない。

